

2019年2月13日

上場会社名 株式会社アルファ

上場取引所 東

コード番号 3434 URL <https://www.kk-alpha.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川名 祥之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 斉藤 雄一

TEL 045-787-8401

四半期報告書提出予定日 2019年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無 (機関投資家・アナリスト向け個別ミーティング有)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	43,685	0.2	2,174	△7.4	2,366	△1.5	1,886	59.3
2018年3月期第3四半期	43,591	23.2	2,348	6.7	2,401	54.4	1,184	—

(注)包括利益 2019年3月期第3四半期 658百万円 (△71.2%) 2018年3月期第3四半期 2,289百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	197.48	—
2018年3月期第3四半期	123.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	55,110	28,971	50.8	2,928.83
2018年3月期	53,610	28,546	51.7	2,903.22

(参考)自己資本 2019年3月期第3四半期 27,977百万円 2018年3月期 25,075百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	15.00	—	25.00	40.00
2019年3月期	—	15.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	25.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	1.6	3,300	2.7	3,200	2.6	2,100	3.7	219.84

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規2社 (社名) ALT SAS
SPPP Slovakia s. r. o.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期3Q	10,200,000 株	2018年3月期	10,200,000 株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2019年3月期3Q	647,478 株	2018年3月期	647,477 株
------------	-----------	----------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期3Q	9,552,523 株	2018年3月期3Q	9,552,523 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(連結納税制度の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は436億85百万円と前年同四半期に比べ、94百万円（0.2%）の増収となりました。利益につきましては、営業利益は21億74百万円と前年同四半期に比べ、1億73百万円（△7.4%）の減益となりました。経常利益は23億66百万円と前年同四半期に比べ、35百万円（△1.5%）の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、18億86百万円と前年同四半期に比べ、7億2百万円（59.3%）の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 自動車部品事業（日本）

自動車部品事業（日本）は、主要得意先の生産台数が減少したこと等により、売上高は86億2百万円と前年同四半期に比べ、3億8百万円（△3.5%）の減収、営業損失は1億17百万円（前年同四半期は営業損失1億3百万円）となりました。

② 自動車部品事業（北米）

自動車部品事業（北米）は、売上高は111億71百万円と前年同四半期に比べ、3億77百万円（3.5%）の増収となりましたが、営業利益は6億88百万円と前年同四半期に比べ、2億85百万円（△29.3%）の減益となりました。

③ 自動車部品事業（アジア）

自動車部品事業（アジア）は、ASEAN諸国での自動車需要が高まったこと等により、売上高は154億34百万円と前年同四半期に比べ、7億18百万円（4.9%）の増収、営業利益は7億94百万円と前年同四半期に比べ、85百万円（12.1%）の増益となりました。

④ 自動車部品事業（欧州）

自動車部品事業（欧州）は、売上高は52億7百万円と前年同四半期に比べ、8億11百万円（△13.5%）の減収、営業損失は28百万円（前年同四半期は営業損失61百万円）となりました。

⑤ セキュリティ機器事業（日本）

セキュリティ機器事業（日本）は、賃貸住宅の着工戸数減少の影響を受けたものの、戸建て住宅向け電気錠の販売が順調に推移し、またインバウンドによるコインロッカーオペレーション収入が増加したこと等により、売上高は64億90百万円と前年同四半期に比べ、3億13百万円（5.1%）の増収となりましたが、売上構成比やパーツとの為替影響等により、営業利益は5億74百万円と前年同四半期に比べ、60百万円（△9.6%）の減益となりました。

⑥ セキュリティ機器事業（海外）

セキュリティ機器事業（海外）は、売上高は32億95百万円と前年同四半期に比べ、4億25百万円（14.8%）の増収、営業利益は2億35百万円と前年同四半期に比べ、59百万円（33.8%）の増益となりました。

（2）財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は551億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億99百万円の増加となりました。また、有利子負債は前連結会計年度末に比べ、21億60百万円増加し、141億54百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金が7億6百万円増加したことや、商品及び製品が2億91百万円増加したこと等により、10億47百万円増加し、294億71百万円となりました。

固定資産は、投資有価証券が16億97百万円減少したものの、有形固定資産が14億24百万円増加したことや、無形固定資産が10億99百万円増加したこと等により、4億51百万円増加し、256億19百万円となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金が1億45百万円増加したことや、短期借入金が9億58百万円増加したこと等により、9億72百万円増加し、172億9百万円となりました。

固定負債は、長期借入金が11億63百万円増加したこと等により、1億2百万円増加し、89億29百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金が11億34百万円減少したものの、利益剰余金が15億4百万円増加したこと等により、4億25百万円増加し、289億71百万円となりました。

以上により、自己資本比率は前連結会計年度末の51.7%から0.9ポイント減少し、50.8%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきまして、2018年5月10日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,244	7,950
受取手形及び売掛金	12,517	12,157
商品及び製品	1,817	2,109
仕掛品	832	961
原材料及び貯蔵品	4,396	4,262
その他	1,616	2,080
貸倒引当金	△1	△51
流動資産合計	28,423	29,471
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,911	4,803
機械装置及び運搬具（純額）	5,094	6,174
工具、器具及び備品（純額）	2,112	2,085
土地	1,588	1,584
その他（純額）	2,620	3,105
有形固定資産合計	16,329	17,753
無形固定資産		
のれん	1,022	2,185
その他	790	726
無形固定資産合計	1,812	2,911
投資その他の資産		
投資有価証券	5,414	3,717
その他	1,611	1,237
投資その他の資産合計	7,026	4,954
固定資産合計	25,167	25,619
繰延資産	19	19
資産合計	53,610	55,110
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,878	7,024
短期借入金	3,706	4,664
未払法人税等	398	548
賞与引当金	573	429
製品保証引当金	68	63
その他	4,611	4,478
流動負債合計	16,236	17,209
固定負債		
社債	1,195	1,318
長期借入金	4,636	5,800
退職給付に係る負債	73	159
資産除去債務	42	42
その他	2,880	1,609
固定負債合計	8,827	8,929
負債合計	25,064	26,138

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,760	2,760
資本剰余金	2,952	2,952
利益剰余金	17,762	19,266
自己株式	△578	△578
株主資本合計	22,896	24,400
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,193	2,059
為替換算調整勘定	1,643	1,517
その他の包括利益累計額合計	4,836	3,577
非支配株主持分	813	993
純資産合計	28,546	28,971
負債純資産合計	53,610	55,110

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	43,591	43,685
売上原価	35,367	36,330
売上総利益	8,223	7,354
販売費及び一般管理費	5,874	5,179
営業利益	2,348	2,174
営業外収益		
受取利息	38	45
受取配当金	73	78
不動産賃貸料	16	16
助成金収入	10	59
為替差益	—	93
その他	108	121
営業外収益合計	246	415
営業外費用		
支払利息	145	125
支払報酬	3	9
保険解約損	—	62
為替差損	0	—
その他	43	25
営業外費用合計	193	223
経常利益	2,401	2,366
特別利益		
固定資産売却益	4	25
投資有価証券売却益	—	313
特別利益合計	4	339
特別損失		
固定資産売却損	4	6
固定資産除却損	16	15
訴訟和解金	411	—
特別損失合計	431	21
税金等調整前四半期純利益	1,974	2,684
法人税、住民税及び事業税	737	839
法人税等調整額	1	△106
法人税等合計	738	733
四半期純利益	1,235	1,951
非支配株主に帰属する四半期純利益	51	65
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,184	1,886

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	1,235	1,951
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	485	△1,134
為替換算調整勘定	568	△158
その他の包括利益合計	1,054	△1,292
四半期包括利益	2,289	658
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,230	626
非支配株主に係る四半期包括利益	59	31

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（追加情報）

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

（連結納税制度の適用）

当社及び国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、連結納税制度を適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2017年4月1日 至 2017年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	自動車 部品事業 (欧州)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高									
外部顧客への売上高	6,674	10,512	13,726	5,956	6,144	577	43,591	—	43,591
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,236	282	989	62	32	2,292	5,895	△5,895	—
計	8,911	10,794	14,716	6,018	6,176	2,870	49,487	△5,895	43,591
セグメント利益又は損失(△)	△103	974	708	△61	635	175	2,328	19	2,348

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額19百万円は、セグメント間取引消去19百万円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	自動車 部品事業 (欧州)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高									
外部顧客への売上高	5,991	11,041	14,870	4,678	6,466	637	43,685	—	43,685
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,610	130	563	528	24	2,658	6,516	△6,516	—
計	8,602	11,171	15,434	5,207	6,490	3,295	50,201	△6,516	43,685
セグメント利益又は損失(△)	△117	688	794	△28	574	235	2,146	28	2,174

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額28百万円は、セグメント間取引消去28百万円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産の金額が変動する要因となった事象の概要

当第3四半期連結会計期間より、株式取得したALT SAS、 Société de Peinture de Pièces Plastiques SAS及びSPPP Slovakia s. r. o.を連結子会社として連結の範囲に含めております。これにより、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの資産金額は、「自動車部品事業（欧州）」セグメントにおいて2,301百万円増加しております。

なお、資産の金額は当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結会計期間より、株式取得したALT SAS、 Société de Peinture de Pièces

Plastiques SAS及びSPPP Slovakia s.r.o.を連結子会社として連結の範囲に含めております。これにより、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントののれんの金額は、「自動車部品事業(欧州)」セグメントにおいて1,280百万円増加しております。

なお、のれんは当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。